



渋滞解消のための市民の皆様へのお願い！  
(呉市渋滞対策委員会より)

- 広島へはバスが便利です。マイカーを控え、バスを利用して下さい。  
100台車が減れば、渋滞が約1km短くなります。
- マイカー相乗りをお願いします。
- バス運行実績時刻をスマートフォンから見られるように本市のホームページに適時掲載しますので、これらの所要時間情報を確認して通勤・通学ルートをよく考えて下さい。
- 時差出勤・フレックスタイムの導入をお願いします。
- 操業時間の見直し、サマータイムの導入をお願いします。

趣旨

西日本豪雨災害によりJR呉線、広島呉道路（クリアライン）、国道375号が寸断され、特にJR呉線の運行見合わせにより交通ネットワークが寸断しています。

このため、国道31号をはじめ市内各所で大規模な渋滞を引き起こしています。

しかしながら、これらの復旧には相当の期間を要する見込みであり、市民生活や経済活動の本格的な復旧に向け、渋滞対策が喫緊の課題となっています。

こうしたことから、本日、都市交通の専門家等からなる「呉市渋滞対策委員会」を設置しました。

早速、先程委員会から市長あてに以上のことを市民や企業に呼びかけるようにとの提案がありました。

なお、17日からのクリアライン呉IC～天応西IC区間を利用したバス通行（災害時BRT）は、呉市からも国・県に対しお願いしていたものです。

注1) 呉市渋滞対策委員会の構成メンバー

呉工業高等専門学校教授 神田 佑亮

広島大学大学院工学研究科准教授 塚井 誠人

呉市企画部長 近藤 昭博

※ 今後、1週間を目途に呉商工会議所、広島県警察、国土交通省、トラック協会等メンバーを拡充して参ります。（調整中）

注2) 以上は、市民の皆様にはホームページを使って呼びかけるほか、事業所や関係団体等へお願いを申し上げました。